JBEC

News Release

群馬県みなかみ町でブループロジェクトが始動。上毛新聞（2013.9.20）に紹介されました。

木質チップを蒸し焼きにしてガスを発生させ、ガスエンジンで電気と熱を、精製装置で水素を生み出す。間伐材など未利用木材を年間約2万3千トン使用するため、森林整備を促進して雇用創出や地域活性化が期待できるとしている。

木質バイオマス発電は、燃料にする木が成長する過程で二酸化炭素（CO2）を吸収するため、環境に優しいエネルギーとされている。

クリーンエネルギー沼田は、ジャパンブルーエナジー（東京都千代田区）と地元企業6社が共同出資して昨年10月に設立した。

～ 記事抜粋 ～

（9） 経済 2013年（平成25年）9月20日（金曜日） 上毛

木質チップで発電所

クリーンエネルギー沼田 みなかみに来春着工

クリーンエネルギー沼田（沼田市鍛冶町、木内正和社長）は19日、みなかみ町下牧に木質バイオマス発電所（約1万kW）を建設すると発表した。吾妻バイオパワー（東吾妻町）の発電所に続き県内2カ所目。発電所の敷地面積は約25億円。木質チップを蒸し焼きにしてガスを発生させ、ガスエンジンで電気と熱を、精製装置で水素を生み出す。間伐材など未利用木材を年間約2万3千トン使用するため、森林整備を促進して雇用創出や地域活性化が期待できるとしている。

クリーンエネルギー沼田は、ジャパンブルーエナジー（東京都千代田区）と地元企業6社が共同出資して昨年10月に設立した。

きみまろさんとコラボ

新進が漬物4種類発売

前橋市に拠点を置く食品製造の新進（東京都千代田区、籠島正直社長）は、漫談家の綾小路きみまろさんとのコラボ商品「きみまろシリーズ」を全国発売した。甘らっきょうの「一皮むけばまだまだイケる白肌など、ユーモアあふれるキャッチフレーズで販売増を狙う。

綾小路さんのキャッチフレーズとキャラクターを使ったきみまろたくあん

ヤラクターをデザインした。同社は「金ゴマやゆかつお節などの国産原料をこだわって使い、質の高い味に仕上げた」としている。

たくあん（参考価格 鹿児島県にちなみ、いぼ漬け（同150円）、高菜漬け（同）の4種類。綾小路さんの故郷、に、綾小路さんのキッチフレーズとともに。

快適な職場に配慮を

群馬労働局 原田の工場視察

快適な職場づくりに取り組む全国労働衛生週間（10月1～7日）に先駆け、群馬労働局は19日、労働衛生パトロールをした。小玉剛局長がラクなど洋菓子製造、原田の高崎工場（高崎市下之城町）を視察した。小玉局長は原田の担当者の説明を聞きながら工場内の生産ラインや物流エリアを見て回った。パトロール後、「あらゆる所で働く人への配慮がされている印象を持った。従業員の健康的な職業生活は企業にとってもプラスになる」と話していた。

原田の高崎工場を視察する小玉局長（右）

平均小売価格（17日現在）が1㍑当たり前年に大蔵省（現財務省）

比1円10銭安の160

ソリンの県内平均小売価格は前週比20銭安の16

1円20銭だった。31都道府県で値下がりした。日本エネルギー経済研究所石油情報センターは「米国のシリア軍事介入回避の見通しがはっきりしてきたので、今後は小幅な値動きになるだろう」とみている。

【おことわり】金曜日掲載の「多士放談」は休みました。

県内関係上場株

（東証1部）

（東証2部）

（ジャスダック）

当社は“先進・独自の技術をもって新しい価値を創造し、豊かで快適な社会、環境の実現”に向けて積極的な活動を進めてまいります。

<お問合せ先>

◆ リリースに関するお問い合わせ先
株式会社ジャパンブルーエナジー　事業企画推進部
TEL：03-3234-1551　FAX：03-3239-3240　Email：soumu@jbec.jp